

平成22年度事業計画書

☆事業拡充

1. 地域産業活性化に関する調査研究事業

①首都圏西部グリーン・イノベーション、ライフ・イノベーション戦略分析事業

【新規】

首都圏西部地域の産業に特化した「グリーン・イノベーション」「ライフ・イノベーション」戦略について調査分析を行い、長期的な研究開発の方向性を示す技術戦略マップとして取りまとめる。

2. 地域産業活性化に関する情報の収集及び提供

該当事業無し

3. 地域産業活性化に資する研究開発の促進

①研究開発支援事業 ☆

TAMA-TLOと連携し、的確な産学連携をコーディネートすることにより、研究開発案件の発掘、育成支援を行うとともに、会員企業等の新製品・新技術開発に係る研究テーマに対し、研究開発費の獲得支援や円滑な研究開発の実施を支援する。

②創造的産学連携体制整備支援事業

経済産業省の支援を受け、TAMA-TLOが実施する産学連携によるイノベーション創出を推進するための「創造的産学連携体制整備事業」について協力・支援を行う。

③戦略的基盤技術高度化支援事業 【新規】

本年4月、経済産業省委託事業「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）」に、管理法人として3件の事業提案書を提出しており、採択された案件について、委託事業の管理法人業務を実施する。

- ・提案事業 : 3件
- ・提案書提出 : 平成22年4月21日・22日
- ・採否決定 : 平成22年6月中旬（予定）

4. 地域産業活性化に資する産業界及び産学官における交流・連携の促進

①広域的産学官ネットワーク強化事業 【新規】

首都圏西部地域広域基本計画の実現に向け、地域企業立地促進等事業費補助金（広域的産業集積活性化支援事業）を活用し、首都圏西部地域産業活性化協議会の開催等

により産学官ネットワークを強化して、研究開発支援、新事業創出支援等を通じグリーン・イノベーション、ライフ・イノベーション等を促進する。

※協議会構成員：35市4町1村／1都2県／8産業支援機関（計51団体）

②地域中核産学官連携拠点事業 ☆

TAMA協会（産）、首都大学東京・電気通信大学・東京農工大学（学）、東京都（官）が中核機関となり、大都市における環境問題・環境課題の解決に資する研究開発案件の創出を目指し、ニーズ・シーズの発掘から、産学官の連携コーディネート、研究開発の推進支援等を実施する。

③製品・技術連携スクエア事業（川上・川下ネットワーク構築事業） ☆

中堅・中小企業の技術的な高度化を図ることを目的に、単なる受発注にとどまらない、共同開発を視野に入れた、大手企業と中小企業、あるいは中小企業同士の技術連携を促進する。

この事業を通じて、新たな研究開発案件の創出・発掘を進めるとともに、創出案件については、必要に応じてTAMA協会の他の事業への誘導や国等の研究開発支援事業の活用などにより、着実な育成を図る。

④海外展開支援事業 ☆

中国上海ローカル企業との産産連携、韓国産業クラスターの支援組織である韓国漢陽（ハンヤン）大学及び韓国産業団地公団との交流による産学・産産連携、台湾における産産連携、イタリアにおける産産連携の支援などにより、会員企業等の海外展開を支援する。特に、中国上海については、TAMA協会の上海事務所を有効に活用し、中国展開を積極的に支援する。

⑤販路開拓支援事業

企業のコア技術を活かし、マーケティング要素を取り入れた売れるものづくりを推進するためのコーディネートを進める。企業の要望を踏まえ、マーケットリサーチ、販売戦略構築支援、売れる社内体制づくりの支援、展示会出展支援、営業（活動）支援、販路（新規顧客）紹介等を適宜行う。

⑥イノベーション創出サポート事業 ☆

環境に配慮したものづくりを進めつつ、首都圏西部地域の産業特性を活かしたイノベーションの創出を着実に具現化するため、環境技術関連分野や、首都圏西部地域が得意とする計測分析機器関連分野、医療・福祉関連分野等、グリーン・イノベーション、ライフ・イノベーションに貢献できる将来性のある重点テーマを具体的に設定した研究会を実施する。研究会には、TAMAコーディネータを配置し、必要に応じて研究者等の参加を要請するなど、連携創出や課題解決の場として機能させる。

⑦若者と中小企業との交流事業

中小企業の自主的・積極的な人材獲得への取り組みをサポートするため、インターンシップ事業の実施等を通じて、若者が中小企業の魅力を認知できる環境を整備する。

⑧特定分野産学連携強化事業

東京家政学院大学からの委託に基づき、産学連携に関する専門家を派遣し、より高度な産学連携の強化を図る。

⑨ミニTAMA会

TAMAにおける身近な地域での産学官連携を促進するため、埼玉県南西部地域における「ミニTAMA西部会」、東京都多摩地域における「ミニTAMA三多摩会」、TAMA地域と東京23区の企業の融合を図る「ミニTAMA東部会」、相模原市及び町田市を中心に開催される「首都圏南西地域産業活性化フォーラム」、厚木地域を中心に開催される「地域交流会」の開催の支援を行う。

⑩TAMA情報ネットワーク運営事業 ☆

タイムリーなホームページの更新やメーリングリストを通じて会員等に最新情報の発信を行うとともに、企業間・産学官連携の促進を目的とした各種データベースの更新や、メーリングリストの情報提供を行う。また、本年度は使い易いデータベースの構築等、TAMA情報ネットワークシステムの改善を行う。

5. 地域産業活性化に資する新規創業環境の整備

①環境ものづくり事業 ☆

平成20年度から取り組んでいる環境ものづくり事業について、TAMA環境ものづくり憲章を具体化し、環境と共生するものづくりクラスターの形成を目指して、以下の活動を実施する。

- 1) TAMA環境ものづくり事業運営委員会
- 2) 第3回TAMA産学官金サミット
- 3) 環境力見える化事業
- 4) 環境関連研究会
- 5) 環境関連情報提供事業
- 6) 温室効果ガス削減プロジェクト（新規）

②新事業創出サポート事業 ☆

『売れるものづくり』をキーワードに、ビジネスプラン策定や効果的なプレゼンテーション技法の習得等の各種セミナー、ビジネスプランの作成能力向上を目指したビジネスプランコンテスト、ベンチャーキャピタルからの投資や商社等のビジネスパートナーを獲得するためのマッチング会などを開催し、会員企業等の新事業立ち上げや新分野進出をトータルに支援する。

③経営課題解決支援事業

経営課題の解決を求める会員企業等に対してTAMAコーディネータを派遣し、課題の解決を図る。特に「グリーン・イノベーション」「ライフ・イノベーション」の創出をキーワードに、新事業創出を実現するための研究開発・技術開発の支援や、ITや知財を活用した経営力の強化支援、人材確保・育成支援、販路開拓支援、海外展開支援、環境問題への対応等に注力する。

④提携インキュベーション施設支援事業

業務提携しているインキュベーション施設〔FIO（富士インキュベーションオフィス）、SIO（西武インキュベーションオフィス）〕の入居企業に対し、技術的課題や販路開拓等の経営課題について支援を行う。

⑤事業評価受託事業

金融機関からの委託を受け、企業が立案したビジネスプランを専門家により評価するとともに、改善点等をアドバイスし、中小企業の事業化支援を行う。

⑥地域産業振興支援事業 ☆

地域自治体・産業支援機関等から委託をうけ、広域での産学連携・産産連携を見据え、地域企業の分析や専門家・研究者の紹介、特許活用等のアドバイス、首都圏における販路開拓等の支援を行う。

予定団体：東京都、山梨県、青森県、八王子市、昭島市、羽村市、相模原市、
狭山商工会議所、香川県三豊市、北海道帯広市、日本立地センター

⑦人材育成・確保事業

会員企業等のニーズに応じて、即戦力人材の確保など、人材紹介会社と連携し多様な人材確保の支援を行う。また、会員企業等からの人材育成のための研修実施の要望に対応する。

⑧TAMAファンド運用支援事業

TAMA地域の産業振興に資するベンチャー企業及び中小企業の新規事業を投資対象に、西武しんきんキャピタル（株）が運用する、「TAMAファンド」の有望投資先の発掘・紹介・育成支援を行う。

6. 地域産業活性化に資する広報普及、展示会、研修会等の開催

①新製品新技術展示会・商談会実施事業

地域企業の持つ優れた技術・製品等を広くPRする「ビジネスチャンス創出の場」を提供し、産学連携・産産連携を実現する事を目的として、新製品・新技術の展示・商談会を実施する（ビジネスフェア fromTAMAの開催）。